

事務事業名	コード	26800 中小企業金融対策事業	予算科目	会計	款	項	目	所管課	商工観光課	担当班	商工労政班
基本施策	2	商工業の振興	根拠法令	一般	7	1	2	事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業	<input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画	<input type="checkbox"/> 新市建設計画
施策の展開	4	商業の振興	戦略事業	28	旭市中小企業資金融資条例等			<input type="checkbox"/> 定住自立圏構想	<input type="checkbox"/> 主要事業		
施策の展開			戦略事業		中小企業融資と利子補給						

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 17 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	・市内中小企業者に対し経営の合理化等を図るため、取扱金融機関へ原資を預託し、その10倍を限度額として市内の中小企業者へ事業費等の融資を行う。 ・融資を受けられる限度額 事業資金(運転資金) 1,000万円、事業資金(設備資金) 2,000万円 小規模事業資金(運転資金、設備資金ともに) 500万円 ・平成29年度融資利率 1年以内 2.20%、1年超～3年以内 2.55%、3年超～5年以内 2.75%、5年超～10年以内 2.95%
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
・市内中小企業者の資金調達を円滑にし、健全なる経営発展を図るため開始	・東日本大震災や長引く景気の低迷を受け、中小企業者を取り巻く環境はますます厳しいものとなっている。
⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
・金融機関から預託金増額と1件あたりの融資上限額の拡大の要望がある。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(29年度の決算) 単位:千円	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
1. 中小企業金融対策資金預託金 100,000: 取扱金融機関への預託金	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
2. 補償金 642: 代位弁済に伴う損失補償	0	261	0	642	10
② 特定財源の内訳(29年度の決算) 単位:千円	事業費計(A)				
1. 国庫支出金 0	100,000	100,261	100,000	100,642	100,010
2. 都道府県支出金 0					
3. 地方債 0					
4. その他 100,000: 中小企業金融対策資金預託金元金収入					
1. 国庫支出金 0	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
2. 都道府県支出金 0					
3. 地方債 0					
4. その他 100,000	0	261	0	642	10
5. 一般財源					

前年度増減理由	代位弁済に伴う損失補償に係る支出があったため。
---------	-------------------------

従事職員数 常時 1人 最大 人 × 日 = 延べ 0人

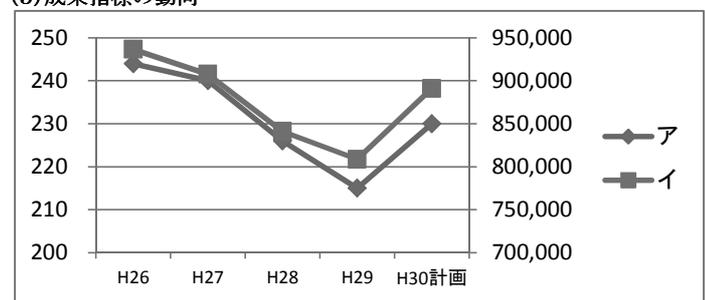
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
	29年度実績(29年度に行った主な活動) ・取扱金融機関へ原資を預託し、その10倍を限度額として市内の中小企業者へ事業費等の融資を行った。		ア 新規融資件数	件	56	51	46	42	55
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	イ パンフレット配架場所数	ヶ所	20	20	20	20	21
	対象 市内の中小企業者 意図 円滑な資金調達により、健全な経営発展が図られる。 対象意図		④ 成果指標名	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
			ア 年度末融資件数	件	244	240	226	215	230
			イ 年度末融資総額	千円	936,382	907,604	841,031	808,665	891,066

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果			② コスト削減優先度評価結果		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない	④
	普通				
	小さい				
評価結果	①	②	③	④⑤	(4)
	⑥	⑦⑧	⑨		

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)	
② 成果の状況	成果指標ア 成果指標イ 成果指標のタイプ 数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下 数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下
【コメント】 (低下の場合、その理由)	
③ 今年度取組事項 (30年度に取り組む主な事項について記載)	時期 通年 内容 配架場所数の増加 今後の方向性 通年 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 ()
比較	25年度 26年度 27年度 28年度 29年度 26年度 27年度 28年度 29年度 30計画 ア 9 Δ4 Δ14 Δ11 15 イ 56,954 Δ28,778 Δ66,573 Δ32,366 82,401
④ 今年度取組事項	通年 融資利率について、近隣の状況を把握する。